

**湖西市津波防災地域づくり推進計画(案)のパブリックコメント実施結果
ご意見の概要と市の考え方について**

1 募集期間

令和6年2月1日(木)～令和6年3月1日(金)

2 募集結果

(1) 意見提出者：1名(提出方法：持参)

(2) 意見数：1件

意見の内容については、原文のまま掲載しています。

No.	ページ	項目	ご意見	ご意見に対する市の考え方
1	—	—	<p>行政は、住民の生命と財産を護るのが責務であることから危機管理体制が最重要課題だと思います。しかし、湖西市は危機管理監と市民安全部長が兼務している。故に、クライスマネージメント・BCPマネジメントが欠如していると思われる。近年、東日本大震災・熊本地震、直近の能登半島地震などが多発している。これらを見ていると従来の危機管理監体制では、避難所において“ごろ寝”など100年前から何も変わっていない不備が生じている。</p> <p>1【危機管理監の独立】 前例にとられぬ体制として独立した専門職として危機管理監を設置し、クライスマネージメント・BCPマネジメントで生活再建築などに取り組んでは如何なものですか。</p> <p>2【職員の採用は徒歩で3時間以内に在住する市民】 災害時に職員は、公助として出勤しなければならない。道路などが亀裂・崩壊されている場合は、徒歩で災害本部に参集しなければならないことから本部まで、破壊・崩壊されている道路を徒歩で移動することになる。したがって、徒歩で3時間以内に移動可能な所に在住する市民を職員として採用しては如何なものですか。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 いただいたご意見は、今後の参考とさせていただきます。</p>